



安藤 優人

の見える世界

2021年2月に入社をした安藤さん。現在は西多摩支店で青梅市・奥多摩町の配送で活躍中。そんな安藤さん、前職は不動産会社にお勤めでした。不動産から物流業界への転職経緯や、現在の仕事について話しをお聞きしました。

interview memo

私の癒しの時間

お酒と猫！



仕事で心がけていること

配送おわり、会社に戻ってすべきことを事前に段取りをして考えながら動いています。

不動産業界から物流へ！ その経緯は？

もともと新卒で不動産会社に入社し、営業と総務を経験しました。転職の理由としては、家族の時間を増やしたかったからです。不動産は朝遅くて夜遅い仕事でしたし、向き不向きもはっきり分かります。社内政治のような風潮も苦手なことで転職することに決めました。

そこで、「自分のできる仕事」と「やりたい仕事」はなんだろう？と考えました。車はもともと好きでしたし、学生時代は一人で車で広島まで行ったりしていました。「できる仕事」は運転などと思ったんです。次に、「やりたい仕事」は何だろうと考えた時、特に浮かばなかったんです。それなら、「できること」をやってみようということで、ドライバー職を探しました。不動産会社にいた時、ウインローダーのグループ会社であるエコランドを知っていたので、そのご縁でウインローダーの選考を受けました。

仕事のやりがいは？

一日のはじめに、荷物をたくさんトラックに積んで、事故も不在も、何もトラブルがなく、トラックを空にして平和に会社に戻ってきた時ですね。当たり前のことですが、それが一番安心します。今後の目標は、自分の配送地域のお客様の評判をもっと上げることです。



入社して約2年。 ウインローダーの印象は？



部活動という感じですね！和気あいあいとしているし、メリハリもついている。コミュニケーションも多く、朝の荷卸しの合間には先輩方が荷物の積み方について教えてくれたりと、監督がいっぱいいる感じです。この雰囲気は自分には合っていましたね。

【わたしの配達エリア】 青梅市・奥多摩町はこんなところ！

私は他の便と比べて一日平均30件と配送件数が少ないです。1件1件の配送距離が長く、一番遠いと会社から70キロあります。



都内とは風景が違い、山奥の上の方に行くくと気温が夏でも涼しいですね。